

地域共同体の文化実践とポピュラー文化との関係性

- 岐阜県東濃地区の文化実践を事例に -

日時：3月 3日(水) 13時～15時

会場：成城大学 3号館1階 312教室

発表者：大西宏治(富山大学准教授・人文地理学・地理教育)
東谷護(成城大学准教授・文化社会学・ポピュラー音楽研究)
討論者：山田晴通(東京経済大学教授・経済地理学・大衆文化論)

プログラム：

発表1：大西宏治「地理学からみた岐阜県東濃地区の地域特性」
発表2：東谷護「岐阜県東濃地区の文化実践をよむ」
討論者：山田晴通

概要：

本ワークショップは、地域共同体の文化実践とポピュラー文化との関係性について実証研究を踏まえた理論構築を目指すために、岐阜県東濃地区の文化実践を事例に検討するものである。

岐阜県東濃地区における文化実践は、戦後日本の社会・文化潮流と真っ正面から向かい合ってきたといっても過言ではない。なかでも時代の影響を一地域が受けただけでなく、地域から全国へ影響を与えた文化実践が東濃地区にはある。時代順に指摘してみると、生活綴方運動(恵那の教育)、労音運動、全日本フォークジャンボリーである。

本ワークショップでは、全国的に影響を与えたポピュラー音楽文化を含む東濃地区の多様な文化実践を系譜的に捉える試みをする。さらに一地域の事例だけにとどまらない「ポピュラー文化にみる戦後日本思想の系譜」の構築を念頭とした報告を目指したい。

参加費；無料(当日直接会場までお越しください)

本ワークショップは、「グローバル化時代に再編する日本の社会・文化に関する地域・領域横断的研究」プロジェクト(研究代表者；松崎憲三成城大学民俗学研究所長)の研究成果の一部を公開するものである。

お問い合わせ先

成城大学民俗学研究所グローバル研究センター

:03-3482-1497(内線787)

E-mail ; glocalstudies@seijo.ac.jp

<http://www.seijo.ac.jp/research/glocal/index.html>



CENTER FOR GLOBAL STUDIES
SEIJO UNIVERSITY